

安全衛生委員会議事録（第7回）

日 時	令和6年10月16日（水） 午後1時30分～午後2時30分		
場 所	シルバー人材センター会議室		
出席者	委員長	信田光隆（事務所長）	
	委員	村瀬敏之（産業医） 埴原久美子（派遣会員）、大塚みさ子（派遣会員） 江口正美（派遣会員）、三浦大輝 富田泰弘（衛生管理者）	
議事・報告	<p>1 あいさつ 二ツ池公園にアサギマダラの飛来が確認されたので紹介した。 10月から新型コロナウイルスとインフルエンザの予防接種が始まる。65歳以上の高齢者は、2千円の自己負担で新型コロナウイルスの予防接種を受けることができる。65歳未満は、1万5千円程の自己負担になる。</p> <p>2 派遣会員の健康診断書提出状況について 10月7日現在の提出者数の割合は41%となる。引き続き、受診奨励を行う。</p> <p>3 大府市シルバー人材センターにおける上半期の事故状況について 傷害事故7件、賠償責任事故2件発生した。事故防止に努めて行く。 ・委員各自のヒヤリハットについて発表してもらい参考にさせていただいた。</p> <p>4 高齢者の転倒について ～原因や予防・対策～ 高齢者は加齢とともに筋肉が衰えるため、転倒しやすくなる。転倒により圧迫骨折等引き起こすことで、介護が必要な要因にもなるので、転倒予防のために筋トレを取り入れて頂きたい。 ・委員各自が行っている体操等を紹介してもらい参考にさせていただきたい。</p>		
	決定事項	今回の議事録をウェブサイトに掲載して広く会員に周知して、事故防止及び転倒予防等についての啓発をする。	
	産業医指導	65歳以上の高齢者は、新型コロナウイルスやインフルエンザの予防接種の補助があるので、計画的に接種して頂きたい。 転倒予防には自身が継続できる程度の筋トレを取り入れて頂きたい。簡単なトレーニング例としては、両足で地面を掴むように意識しながら直立し、身体を左右に5分程度揺らし続けると、身体に安定感がつくので試して頂きたい。	